


そよ風だより

第81号 / 2025年11月1日

地域交流サロン「そよ風」(代表 渡部 理 あおば町 681 TEL 72-7751)

| | | |
|--|--|---|
| 11月 <small>ノベंबर</small> November |  | しもつき <small>しもふりづき</small> 霜月 霜降月 |
| 2日 十三夜 (後の月) | | 15日 七五三 |
| 3日 文化の日 | | 22日 <small>しょうせつ</small> 小雪 (二十四節気。 そろそろ初雪の便りが届く頃) |
| 7日 <small>りっとう</small> 立冬 (二十四節気。 暦の上では冬の始まり) | | 23日 勤労感謝の日 |

あおば町の皆様、いかがお過ごしてしょうか。11月の声を聞くと急に寒さが増すように感じます。早くも初雪のたよりも聞かれています。

天候だけでなく、世の中はクマにインフルエンザ、物価高など、いろいろ大変な事が多いですが、木枯(にがらし)に、おでこ全開で向かって行くようにそれなりに楽しみながら、果敢に前にすすんで行きたいものだと思います。(日暮が早くなりました。外出時は、注意しましょう。)

そよ風文庫 秋編

日常の先の非日常の恐怖と希望を描く SF 短編集

『わたしたちの怪獣』

久永 実木彦 著 東京創元社 (創元 SF 文庫)

運転免許を取得した主人公が帰宅すると、妹が父を殺していた。テレビからは東京湾に怪獣が出現したという前代未聞のニュースが流れてくる。主人公は死体を東京へ棄てに行くことを思いつくが…。

短編として初の日本 SF 大賞候補作になり、第 55 回星雲賞受賞の表題作のほか、時を遡って犯罪・災害を防げる未来でサイトにアップされた、起きるはずのない事件の真相「びびび・びびび」夜の街での美貌の吸血鬼の邂逅「夜の安らぎ」伝説的な“Z級”映画上映中に街にゾンビが！映画館に籠城した観客たちの運命『「アタック・オブ・ザ・キラートマト」を観ながら』の四編。



おりおり俳句

おでこ全開 木枯(にがらし)を帰りくる
辻美奈子

木枯に向かつて歩いていきます。前髪が
吹き上げられておでこがむき出しに。
そんな自分のお母をおもしろがって作った
のでしょうか。

～ 利用時のお願い ～

- ・宿題が終わってから遊びましょう。
- ・ゲームは30分を目安にしましょう。
- ・マスクの着用は自由です。
- ・ごみのポイ捨てはやめましょう。

開館日

月・水・金 祝日は休館

開館時間

午後3時～5時